

第11期「若手の人事労務担当者の勉強会」メンバー募集のご案内

他社(他者)との学び合いを通じて、

“困った…”時に同世代の担当者に相談ができる仲間をつくる

—名著をテキストに『偉大な企業への飛躍』について人事労務管理の側面から考える—

「若手の人事労務担当者の勉強会」は、2010年の初会合から11期目を迎える若手の人事労務担当者が、他社(他者)との学び合いを通じて、“困った…”時に同世代の担当者に相談ができる仲間をつくることを目的とする勉強会です。会員企業のみなさまにおかれましては、次世代を担う人事労務担当者の人材育成、人脈づくりのため、何卒ご担当者のご派遣をお願い致します。

【募集要項】

1	目的	若手の人事労務担当者の相互研鑽、ならびに相談し合える関係性の構築
2	対象	おおむね28歳～40歳までの人事労務担当者。 各社1名の登録(全5回連続して参加可能な方)。
3	研修内容	課題書籍(『ビジョナリー・カンパニー3—衰退の五段階』ジム・コリンズ著)をテキストとして用いて、会合ごと、予め定められた範囲の要約についてレジュメを作成の上発表頂き、『偉大な企業への飛躍の法則』を学び、各社の現状に基づき討議、検討を加えていきます。※大学・大学院のゼミナールで行われる輪読をイメージしております。 ○課題図書・テキスト 『 ビジョナリー・カンパニー3 —衰退の五段階 』 ジム・コリンズ著、日経BP社、2010年 ・「衰退は避けられる。衰退の芽は早期に発見できる」メルク、モトローラ、HP…、かつて取り上げた偉大な企業はなぜ衰退したのか。転落を阻むポイントは何か。克明は調査・分析で明らかになった「偉大な企業」衰退の真実とは。「時代を超え、際立った存在であり続ける企業(ビジョナリー・カンパニー)」の源泉を解き明かした米国のロングセラーシリーズを総括する著書。
4	開催日時	第1回 8月26日(金)10:00～15:00(休憩1時間) 第2回 9月16日(金)10:00～15:00(休憩1時間) 第3回 10月14日(金)10:00～15:00(休憩1時間) 第4回 11月11日(金)10:00～15:00(休憩1時間) 第5回 12月9日(金)10:00～15:00(休憩1時間) ※全5回で全ページを読み終える予定です。
5	参加費	35,000円(税込み、課題図書代、昼食代を含む)
6	会場ならびに参加方法	茨城県産業会館1F・中会議室・研修室(水戸市桜川2-2-35 水戸駅南口徒歩7分) ※感染症拡大の場合はオンラインに切り替えさせて頂く場合がございます。
7	講師・ファシリテーター	安田尚道氏(常磐大学名誉教授)慶應義塾大学大学院商学研究科。専門分野は経営学(労務管理論)。著書は「持続的発展の経営学」、「社会的排除と企業の役割」。
8	募集定員	20名(定員に達し次第締め切りとさせていただきます。)
9	参加申込	8月19日(金)までに「メンバー登録書」に必要事項をご記入の上、事務局宛E-mail(gotou@ikk.or.jp)にて送付願います。
10	各回の概要	第1回 8月26日(金)【第1章(P16～P33)】 ○静かに忍び寄る危機 ○危機の瀬戸際にあって気づかない。

第2回 9月16日(金)【第2章～第3章(P34～P83)】

- 衰退の五段階、脱出への道はあるか
- 衰退の五段階—第一段階「成功から生まれる慢心」、何となぜの混同

第3回 10月14日(金)【第4章～第5章(P84～P141)】

- 衰退の五段階—第二段階「規律なき拡大路線」、パっカードの法則の無視
- 衰退の五段階—第三段階「リスクと問題の否認」

第4回 11月11日(金)【第6章～第7章(P142～P187)】

- 衰退の五段階—第四段階「一発逆転策の追求」、特効薬を探す
- 衰退の五段階—第五段階「屈服と汎用な企業への転落か消滅」、否認か希望か

第5回 12月9日(金)【第8章～付録(P188～)】

- 十分に根拠ある希望
- 良好な企業から偉大な企業への飛躍の法則
第一段階「規律ある人材」、第二段階「規律ある考え」、第三段階「規律ある行動」、
第四段階「偉大さが永続する組織をつくる」

11 本件担当 一般社団法人茨城県経営者協会 事務局 後藤
TEL 029-221-5301 FAX 029-224-1109 E-mail gotou@ikk.or.jp

茨城経協 E-mail (gotou@ikk.or.jp) 後藤行

第11期「若手の人事労務担当者の勉強会」(2022年度)メンバー登録書

会社名	
役職名・氏名	
年齢	歳(お申込み時点の年齢)
連絡用 メールアドレス	<参加者ご本人のメールアドレス>

※何れかに○を記して下さい。

第1回会合(8月26日)	参加	不参加
--------------	----	-----

<参加者(若手の担当者)のスケジュールを管理されておられる管理者の役職名、氏名、メールアドレス>
※勉強会の開催スケジュール、進捗状況等につきまして管理者様にも、メールにてご報告をさせていただきます。

役職名・氏名	
メールアドレス	<管理者様のメールアドレス>